



# 飯能ロータリークラブ会報



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

## ロータリーは機会の扉を開く

RI会長 ホルガー・クナーク

2570地区ガバナー 相原 茂吉

第3グループ  
ガバナー補佐 西澤 長次

Let's make fellows! 友達をつくろう

第2965例会 2021. 6. 16

—— 親睦活動月間 ——

天候曇 (NO. 57-51)

会長 田辺 實 幹事 森 健二

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 伊澤君、五十嵐君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)973-1661 FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 田辺会長
- ・ソング それでこそロータリー  
四つのテスト
- ・3分間スピーチ

### 【会長報告】

家族会は多くのご出席を頂き木山さんの素晴らしい歌声で楽しい会が出来ました。有難うございました。

#### ■第35回会長3分間スピーチ

「技を磨き心を磨く」

(山岡)鉄舟先生は剣の修行をする時、父から「禅の修行もしなさい」と言われたという。「事理の二つを修行する」とはその事である。幕末にたくさんの道場が栄えたが明治になって廃刀令が出ると誰も剣術に目を向けなくなり、剣術に打ち込んでいた人達は見世物小屋に出たり警視庁に入ったりした。そんな時代に道場をつくった鉄舟先生は剣を極める事で心を鍛錬していく事を訴えた。「技と心の二つが一緒にならないと、剣が素晴らしくても心が伴わなければただの殺人の技である。昭和の大横綱・双葉山は連勝が69で止まった時「ワレイマダモッケイタリエズ」(木鶏のように不動にはなれなかった)と反省したという。こういう気持ちで人を成長させる基になる。ケンカで技をひけらかしている間は三流。それを通り越して技と心が一つになり、両方が備わるようになって初めて本物になる。そのためには心の修行をするしかない。苦勞しても人間ができることは限らない。苦勞したからこそヘソがねじ曲がったような人もたくさん居る。一概に苦勞すればいいというものではない。人間を練り上げるには心の修行が欠かせず、苦勞や厳しい練習とは全く別個な修行が必要なのだ。苦勞や厳しい練習で忍耐力はつくかもしれない。我々の修行も最初は忍耐。嫌でしょうがないが、坊さんになるにはここに居なければいけないという諦めの下で忍耐をしていく。しかし忍耐だけの人間は修行になっていない事が多く修行道場という鎖を解かれると元に戻ってしまう。それでは意味がない。どこかでガラッと自分の心を



変え、修行によって体と心が一つになっていかななくてはいけない。本物の修行は忍耐をもう一つ乗り越えたところにある。何をするにも心の鍛錬、修行をしていかなければ本物にはならない。だから鉄舟先生は「事理」の二つを修行する事を唱えたのだ。「事理の二つを修行するにあり、事は技なり、理は心なり」。以上です。

### 【幹事報告】

4/10地区ロータリー・リーダーシップ研究会で「ディスカッションリーダー養成セミナー修了証」を田辺会長が頂いています。地区で8名だけです(拍手)。

### 【委員会報告】

◎地区会員増強委員会

中里(忠)君

6/12会員増強セミナー(東松山・紫雲閣)。田辺会長、和泉次年度ガバナー補佐、高橋エレクト、五十嵐次年度会員増強委員長と参加。第1部基調講演「会員増強はクラブの将来を左右する」。第2部「戦略」では地区一の増強で登壇された田辺会長がファシリテーターの質問に熱く答えておられました。研修リーダー前嶋PGの講評の中で、今年度地区で45名の純増が出来た事への感謝のお言葉を頂きました。

【出席報告】無届欠席0

鈴木(勝)出席向上委員

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
71名	5名	63名	88.73%	92.96%

### 【M U】

6/12(地区)和泉君、五十嵐君、高橋君、中里(忠)君、田辺君  
6/13(地区)藤原君、中里(忠)君、小川君

### 【ロータリーの友】

鈴木(康)雑誌委員長

6月号。横組P7「私たちの自然の中で」RIは重点分野に「環境」を追加。加えなければ「成長の妨げになる」。縦組P9、釧路北RCは奉仕グループ「釧路ノースサテライトクラブ」を発足、会員になるきっかけづくり、会員基盤の充実を図っています。日高の会員俳句掲載。

## 【SAA報告】

### ◎ニコニコBOX

- ・6/5多くの会員のご参加を頂き、木山さんの素晴らしい歌を聴きながら楽しい家族会が出来、有難うございました。 田辺会長
  - ・誕生日お祝い有難うございました。 大木君
  - ・夫人誕生日お祝い有難うございました。 吉田(健)君、前島君、森田君
  - ・大学3年砲丸娘、日本学生個人選手権15m28優勝しました。 大野(康)君
  - ・「はばたく中小企業・小規模事業者300社」を受賞し経済産業大臣から表彰して頂きました。天ヶ瀬君
  - ・入会記念日お祝い有難うございました。 金山君
- 本日計23,000円、累計額1,139,001円。  
◎23日例会当番は神田(康)、木川(-)会員です。

## ＝第57期 第3回 クラブ協議会＝

司会：田辺会長

### ◎田辺 實会長

※資料「任期を終えて」参照

「我等のロータリー」をテーマに1)意義ある例会・魅力あるクラブ、2)地域への社会奉仕、3)仲間づくりを活動方針に掲げました。年会費の減額、クラブ戦略計画委員会の新設、4人円卓での3分間スピーチ、会長3分間スピーチ、ロータリーの目的の唱和、財団補助金事業2件(卓球・野球大会)、環境学習用品給付事業、内規改定、和泉G補佐の推薦、奨学生・江悦さんのカウンセラーは大野(康)会員、感染対策、東清州RCとの姉妹関係維持、事務効率化、財団・米山寄付目標20年振りに達成、会員増強14名、日高との情報交換会、臨時休会中の会報発行、会報カラー化、細則変更、家族会開催、その他。  
会長として至りませんでした、会員皆様の友情と森幹事の迅速な対応に支えられて可能な限り事業を行う事が出来ました。心より感謝申し上げます。

### ◎矢島高明副会長

田辺会長について、全ての事業に参加、来訪者の接待もさせて頂きました。皆様のご協力で任務を無事果たせたのではと自負しております。エレクトとして次年度もどうぞよろしくお祈りします。

### ◎森 健二幹事

会長の指示に何とかついていくだけの一年でした。20年先までクラブが続いていくには改革が必要。是非力を貸して欲しいとお話を頂いた時、100頁位ある年間計画資料を頂き本当に驚きました。歴史あるクラブで新しい事を始めるのは大変な事だと思います。それが歴史の中に落ちていくまでには軌轢や波があると思います。コロナに翻弄され計画はほぼ全て変更を余儀なくされる中、会員皆様のご理解ご協力があって一年間出来ました。有難うございました。

### ◎本橋 勝SAA

吉澤文男副SAAと担当。会長テーマを理解し、親睦を深め、ロータリーライフを充実させ、楽しく意義ある例会の運営を目指して4人円卓の3分間スピーチを毎例会実施。会員同士がより友情を深め、連帯感を育み、職業人の仲間づくりが出来た例会を目指して参りましたが、やむを得ず現在の形になりました。皆様のご理解とご協力を得て何とか務める事が出来ました。有難うございました。

### ◎半田 武会計

収入の部(予算)2259万円、(実績)2733万円(254万円増)。支出の部(予算)2055万円、(実績)1783万円(272万円減)。差引526万円の純増。会員数60名から入会14名、退会3名、現在71名です。



### ◎高橋 弘会長エレクト

田辺年度のあまりの偉業に目を見張るばかりで全部を真似する事は出来ませんが、コロナ禍で導入された工夫・しくみについては、継続すべきものをしっかり引き継がせて頂きたいと思えます。その他の取り組みも出来るところからさらに生かすように工夫したいと考えています。若い会員と新しい時代に向かって、IT化の流れもつくり、明るく楽しい例会運営に繋げて参ります。



### ◎吉田武明クラブ戦略計画委員長

大木重雄、中里昌平委員と担当。会長から①管理運営態勢、②役員選考基準、③ガバナー/補佐、④地区出向基準をテーマに頂きました。①コロナ禍での会長幹事のご苦勞に敬意を表します。②明文化しました。③和泉バスト会長を選出。④継続審議中。以上です。有難うございました。



### ◎伊澤健司プログラム委員長

杉田一昭、小谷野正弘委員と担当。楽しく意義ある例会となるよう、職業奉仕を基本に会員卓話を含めて構成を考えました。コロナの影響で、卓話を依頼した委員長にお断りをする事になってしまい申し訳なく思う中、逆にねぎらいの言葉をかけて頂き、大変有難く感謝しております。そういった状況でしたが、大久保市長、内沼県議、元スズキ副社長の田村実雄、相原ガバナー、会員卓話として、増島、神田(康)、沢辺、木川(-)、中里(昌)会員、12名の新入会員にイニシエーション・スピーチを行って頂きました。会員皆様のご理解ご協力を賜り誠に有難うございました。



### ◎和泉由起夫ロータリー情報委員長

島田秀和、土屋崇委員と担当。コロナで炉辺会談を断念。新会員には『今日からロータリアン』を進呈しました。ポール・ハリスの言葉を紹介します。「ロータリアンは寛容であれ」「職業分類を大事に」「集まりを楽しむ事」。以上です。



### ◎大野泰規会員増強委員長

細田伴次郎、金山範夫委員、特別顧問として大附富義、島田秀和と担当。飯能RCがさらに魅力ある組織になるために、一人でも多くの仲間を増やしていく事に努めてきましたがコロナの影響が大きい一年でした。しかし、田辺会長の熱い思い、強力なリーダーシップ、全会員の多大なるご協力の下、14名もの新しい仲間が増えた事は本当に嬉しく思っております。心より御礼申し上げます。



### ◎新井景三会員選考委員長

増島宏徳委員と担当。会長の方針どおり、仲間づくりをする事に則り、皆様の協力を頂き、15名の選考を行いました。1名辞退、14名が理事会と会員皆様の承認を得て入会されました。



### ◎神田敬文出席向上委員長

馬場正春、藤原秋夫、鳥居崇、鈴木勝彦委員と担当。最大の目標だった、相原ガバナーの所属されている川越RCへのMUツアーが出来なかった事が心残りです。一年間どうも有難うございました。

